



いぶき



今年もあいがいいっぱい

校長 長谷川 智

令和4年度の教育活動がスタートしました。今年も引き続き校長を勤めます長谷川智(あきら)です。よろしくお願いします。

1つ学年が上がった子どもたちは、笑顔をととても輝かせて登校してくれました。始業式はビデオ放映でしたが、「これからの社会が、どんなに変化しても、自分から進んで課題を見付け、周りの友達や地域の人たちといっしょに考えて、それぞれに思い描く夢を実現できるようにがんばろう」と話しました。

私が理想とする学校は、「夢の実現に向けて互いに高め合い支え合う活力ある学校」です。新学習指導要領全面実施3年目になり、子どもたちの身の回りにある諸問題を主体的に解決していく力は、一人の学びだけでなく、人とのかかわりの中で、互いを認め共に高め合いながら、豊かな心を基盤にした確かな学びが必要になります。新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底を図りながら、活動の制限や変更があっても、子どもたちに必要な力を必ずつけていかなければなりません。

教育目標である「**高め合い、共に生きる子**」を実現するために、子どもたちに今年も4つの合い言葉を示しました。詳しくは教育ビジョンをご覧ください。



高めあい：仲間と高め合い、かかわり合いを通して学ぶ。
 いろいろな先生方と学ぶ、**学年担任制の充実。**
 支えあい：自他のよさを認め合い、支え合う。**支持的風土の醸成。**
 いじめの根絶。
 からだあい：運動に親しみ、進んで体を動かす。自分の健康や安全を求める。
タブレットの適切な活用とメディアコントロールの推進。
 地域あい：地域を愛し、地域と共に支え合う。
学校運営協議会（コミュニティースクール）開始。
4つの「あい」で「あいがいいっぱい葛塚小」

今年度も、予測がつかない様々なことがあるかもしれませんが、しっかりと未来を見つめ、必要なことを見極め、工夫をし知恵を出し合いながら日々の教育活動を充実したものにしていきたいと思えます。

保護者、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※ホームページの「校長ブログ」も是非ご覧ください。